

第74期 株主通信

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで



Global Solution Provider

菱電商事株式会社

<http://www.ryoden.co.jp>

証券コード:8084

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社グループ第74期の株主通信をお届けするに当たりご挨拶申し上げます。

当社グループは、事業環境の変化が激しいなか、利益ある持続的な成長を目的にグローバル企業への転換と独自の付加価値でソリューションを創造し、顧客に提供していく「グローバル・ソリューション・プロバイダー」への進化を目指しております。第74期はその進化に向け、新中期経営計画「GSP・15（Growth Strategy Plan 2015）」を策定し、初年度としての活動を進めてまいりました。

その結果、国内拠点の拡充として、営業所の支店への昇格や営業所の拡充、及び海外戦略を地域毎に俯瞰的に立案し、展開するための機能強化として、中国に「東アジア戦略局」、シンガポールに「東南アジア戦略局」を設置し、更にはインドネシアへの海外拠点の拡充などの施策を具現化することができました。

第74期の連結業績は、売上高2,247億66百万円（前期比10.3%増）、営業利益52億78百万円（前期比19.6%増）、経常利益56億41百万円（前期比21.0%増）、当期純利益35億50百万円（前期比24.4%増）となりました。

第75期の連結業績の見通しにつきましては、円安による輸出採算の向上と企業マインドの改善による設備投資などの増加も見込まれることから、連結売上高2,350億円、営業利益58億90百万円、経常利益59億70百万円、当期純利益40億円、年間配当は1株当たり24円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

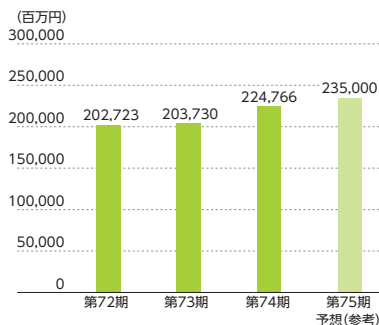
※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。



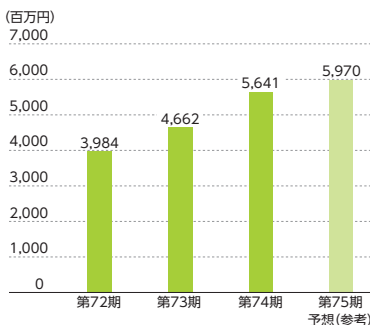
取締役社長 山下 聡

業績ハイライト(連結)

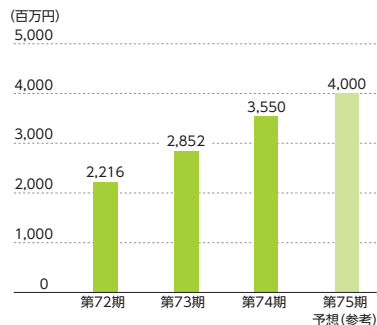
●売上高



●経常利益



●当期純利益



会社の概要

(平成26年3月31日現在)

- 商号 菱電商事株式会社
(Ryoden Trading Company, Limited)
- 創立 昭和22年4月22日
- 資本金 103億3,429万8,875円
- 従業員数 連結1,190名 (単体943名)
- 役員 (平成26年6月27日現在)

氏名	地位	担当及び重要な兼職の状況
山下 聡	*取締役社長	
春日井孝道	*専務取締役	ソリューション事業本部長兼冷熱事業部長
岡村 恵章	*常務取締役	経理、情報システム担当、監理担当代行
千葉 昭一	*常務取締役	東京支社長、東日本ブロック支社担当
天田 政章	常務取締役	人事部長、総務担当
新藤 昌	常務取締役	関西支社長、西日本ブロック支社担当
#正垣 信雄	常務取締役	ソリューション事業本部副事業本部長、経営企画、品質企画担当
井口 功	社外取締役	(三菱電機株式会社常務執行役員営業本部長)
岸本 忠也	取締役	高松支社長
千原 均	取締役	東アジア事業担当、経営企画室東アジア戦略局長 (菱商電子(上海)有限公司董事長兼総経理)
大屋 俊治	取締役	経理部長
山崎 秀治	取締役	ソリューション事業本部副事業本部長 兼FA事業部長
#相田 易宏	取締役	名古屋支社長、中日本ブロック支社担当
#小川 義明	取締役	品質企画部長
#佐野 昭	取締役	静岡支社長
#北井 祥嗣	取締役	経営企画室長
田村 吉昭	常勤監査役	
伏見 均	常勤監査役	
谷 健太郎	社外監査役	(弁護士)
石野 秀世	社外監査役	(三菱商事株式会社社外監査役)

- ※ 1. *を付した取締役は、代表取締役であります。
2. #を付した取締役は、平成26年6月27日開催の定時株主総会において、新たに選任された取締役であります。

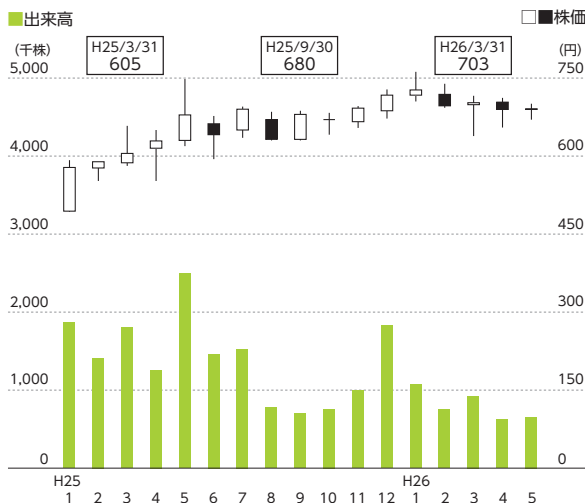
株式の状況

(平成26年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 113,100,000株
- 発行済株式の総数 45,649,955株
(うち自己株式2,306,043株)
- 株主数 4,878名
- 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)
三菱電機株式会社	15,511
東京海上日動火災保険株式会社	1,087
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	858
ピービーエイチ ボストン フォー ノムラ ジャパン スモーク キャピタライゼーション ファンド 620065	809
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	766
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	725
シチズンホールディングス株式会社	580
菱電商事従業員持株会	513
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	445
ザバンク オブ ニューヨーク メロン エスエー エヌブイ 10	430

● 株価及び出来高の推移



※ グラフ上の数値は、当社株価の3月末及び9月末時点の終値です。



Growth Strategy Plan 2015

(新中期経営計画「GSP・15」)

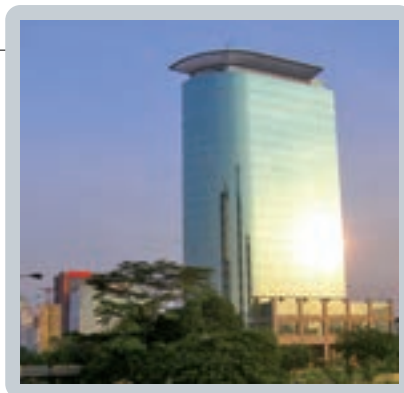
グローバル市場 戦略の加速

従来の中華圏を主とした東アジア市場での事業活動に加え、大きな経済圏へと成長しつつある東南アジア市場へ積極的に経営資源を投入し、事業拡大及び新市場開拓を進めていきます。併せてグローバル化の加速をサポートするため、地域毎にコーポレート機能の強化を図ります。

インドネシアに拠点設置

当社グループは、経済発展の著しい東南アジア地域に、既存のシンガポール・タイに続き、インドネシアに現地法人「PT.RYOSHO TECHNO INDONESIA」を設立し、昨年12月より営業を開始いたしました。日系進出顧客サポートのため、ローカルパートナーとの協業等により製品分野の枠を超えたソリューション・ビジネスの展開を行います。

インドネシアの拠点設置により、当社グループの販売海外拠点は東アジアや欧米も含め15拠点となりました。今後もグローバル・ネットワークを駆使して、お客様及びお取引先様へのサービスを更に強化してまいります。



基本戦略



● 経営数値目標（連結ベース）

	2013年度実績	2014年度業績予想	2015年度目標
売上高 (百万円)	224,766	235,000	270,000
海外売上高比率 (%)	28.4	非公表	35.0以上
営業利益率 (%)	2.3	2.5	3.5以上

ソリューションのご紹介

ソリューション 提供力の強化

お客様よりベストパートナーと呼ばれるに相応しい高付加価値を提供する商社へ進化するため、技術力・調達品質力・SCM対応力や事業創造力なども含めたソリューション提供力の強化を図り、更なるお客様満足度の向上を目指します。

EMSソリューション

ソリューションは、省エネから電源・電池・充電、再生可能エネルギー、そしてBEMS・HEMS・FEMSにまで及びます。お客様のエネルギー施設の計測・診断にはじまり、対策プランの立案、運営、管理までを経験豊富なエキスパートが総合的に提案いたします。

※ [EMS] = エネルギーマネジメントシステム



非常用自家発電設備 三菱パッケージ発電機 PG-Q シリーズ

B = ビル
H = ホーム
F = ファクトリー

スマートインダストリアルソリューション

ソリューションは、少人・省力化から、生産管理、トレーサビリティ、検査・安全システムにまで及びます。高度情報社会における企業の情報戦略や事業環境を踏まえた、トータルな提案をいたします。



HMI・センサー・コンポーネントソリューション

ソリューションは、カメラ画像処理から表示タッチパネル、センサー、制御・通信にまで及びます。特に自動車分野においては、レアアースモーター制御用ミドルウェアに開発段階から参画するなど、多くのパートナーの皆様との連携による提案をいたします。

※ [HMI] = ヒューマンマシンインターフェース



当社ショールームでのディスプレイソリューション

フューチャーソリューション

医療分野のBCP対応やクリーンルームの温・湿度管理、農業分野の集荷作業、そして各種企業の棚卸とその資産管理などは、分野はそれぞれ異なるものの、いずれも事業を営む上で重要な要素です。お客様が抱える様々な課題に、常にベストソリューションを提案いたします。



1

太陽光発電事業を開始……………

当社グループは、「EMSソリューション」のひとつとして、太陽光発電(PV)システムや太陽熱発電システムをコーディネートする「再生可能エネルギーソリューション」を推進しております。

その中で、PV遠隔監視システムなど当社ソリューションの創造に向けた施策として、宮城県栗原市に当社栗原太陽光発電所を設置したほか、当社北関東支社(前橋市)及び浜松支店に太陽光発電設備を設置いたしました。

中長期的なビジョンといたしましては、太陽光発電事業は、EMS事業の一環であると考えており、これらPV遠隔監視システム、BCP(災害時の事業継続ビジネスプラン)、ECC事業(定置電池)などのソリューション事業を創造し、EMS事業全体を拡大する戦略を推進してまいります。



当社栗原太陽光発電所(発電規模:2.4メガワット)



本社ビル1階のPV遠隔監視システム

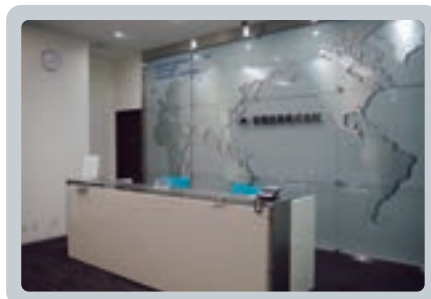
太陽光発電事業の目的

- 1 自社PV関連技術力の強化
- 2 PV関連商材の開発。PV架台、PV遠隔監視システム
- 3 協業先の開拓及びEMS事業の推進
- 4 ソリューションビジネス加速へ向けた社内外へのPR効果

2 池袋本社をリニューアル……………

当社グループは「グローバル・ソリューション・プロバイダー」への進化に向けて、最新のソリューションの発信・提案を加速することを目的として、本年1月、本社ビル1階を改装し、ショールーム化いたしました。先鋭的なイメージを表現することにより、当社グループのイメージアップを図っております。

ここでは、当社栗原太陽光発電所（本紙5ページ）の現地映像や発電状況がリアルタイムにディスプレイモニターに表示されるなど、「最先端」の「訴求力」のあるソリューション事業の紹介・プレゼンテーションを可能とする空間となっております



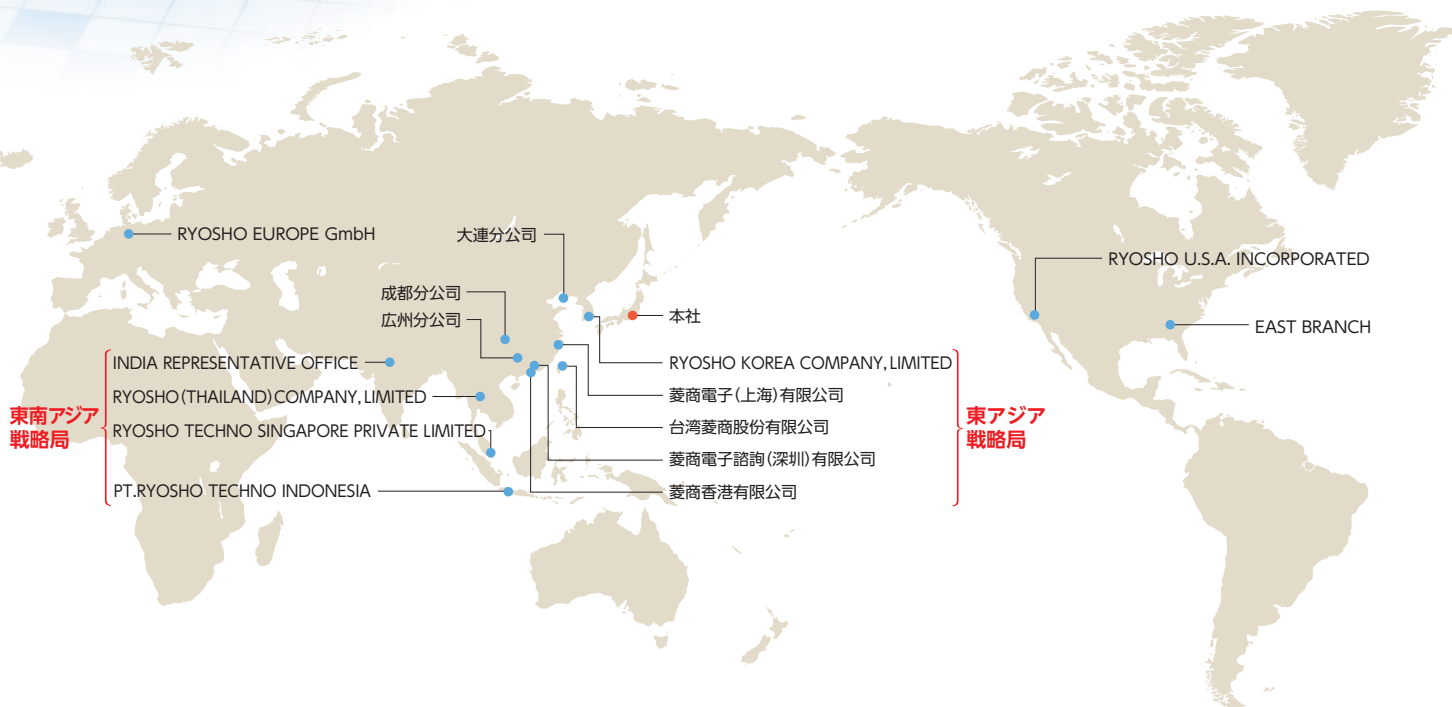
株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.ryoden.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

■ 株式に関するお手続き

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定、単元未満株式の買取・売渡請求その他各種お手続き	<ul style="list-style-type: none"> 証券会社等の口座に当社株式が記録されている株主様 口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承りますので、当該証券会社等にお問い合わせ願います。 特別口座に当社株式が記録されている株主様 左記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ願います。
未払配当金の支払	三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

グローバルネットワーク



国内拠点

本社 〒170-8448 東京都豊島区東池袋三丁目15番15号

支社 東京、関西、名古屋、東北、北関東、静岡、広島、高松、九州

支店 宇都宮、神奈川、浜松、京都

営業所 北海道、仙台、いわき、埼玉、西東京、北陸、沼津、姫路、福山、長崎

国内グループ会社 ●リョーコー(株) ●菱商テクノ(株) ●メルコ保険サービス(株)(持分法適用会社)



社会福祉活動として
「fukushima さくらプロジェクト」
に協賛しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
環境に配慮した植物油インキを使用しています。